内部被曝ー「健康に影響ない」もウソ

お話：瀬川嘉之さん（市民科学研究室低線量被曝研究会）

１９６４年生まれ。早稲田大学理工学部物理学科卒業。高木学校医療被曝問題研究グループ。市民科学研究室低線量被曝研究会。シューレ大学非常勤スタッフ。著書に、井野博満氏（東京大学名誉教授工学博士）、後藤政志氏（元東芝・原子炉格納容器設計者）との共著『福島原発事故はなぜ起きたのか』（藤原書店）など。

崎山比早子氏（医学博士　元放射線総合医学研究所主任研究官）らとともに、内部被曝の真実を究明し、内部被曝を無視・軽視する行政・御用学者の責任を追及する。

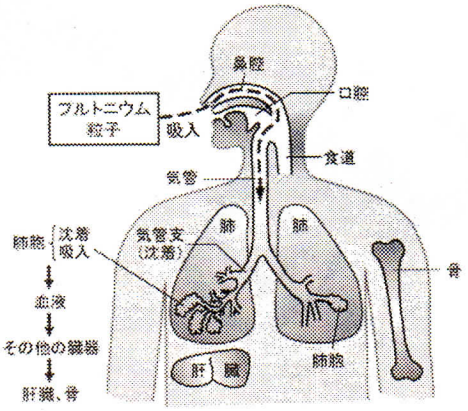
演題：「『内部被曝』ー放射能が子どもに与える影響」

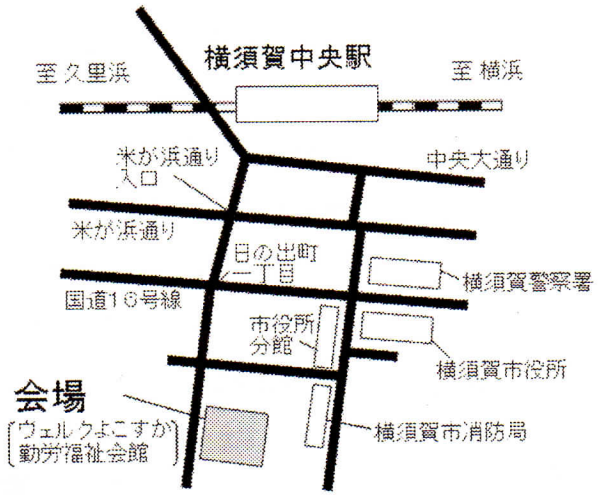
【会場】ヴェルクよこすか
（勤労福祉会館）第一研修室

■アクセス　京急横須賀中央駅徒歩5分

■所在地　横須賀市日の出町1ー5

■会場問い合わせ　046-822-0202





Information

■実行委員会メンバー、お手伝いして下さる方大募集です。事務局へご連絡を。原子力空母の母港・横須賀から「原発なくそう」の声を広げましょう。

■チラシを配ってくださる方も募集します。職場や地域で配ってください。連絡してくだされば、チラシを郵送します。

東日本大震災から６ヶ月！
次々と明らかになる被曝の現実！